

## ひたちBRTにおける中型自動運転バス実証実験及びひたち圏域MaaS 基盤構築モデル事業について

### 1 ひたちBRTにおける中型自動運転バス実証実験

#### (1) 概要

2019年度に、産業技術総合研究所の「中型自動運転バスによる実証実験」実証地に選定された「ひたちBRT路線」（おさかなセンター～常陸多賀駅）において、通常の路線バスのダイヤの一部に、自動運転バスのダイヤを設定して試験運行し、2022年以降の本格的な商用運行に向けた課題抽出を進める。

#### (2) 実証実験

ア 実証期間 2020年11月下旬から2021年2月末まで（13週間）（予定）

イ 運行形態 1日4往復（快速便：下図の停留所のみ停車）

9時30分から17時20分まで間でのダイヤを設定予定

※ 実車区間は、自動運転レベル2～3で運行。

（レベル2：システムがアクセル、ブレーキ操作又はハンドル操作の両方を部分的に実行（運転の主体はドライバー））

（レベル3：システムが、決められた条件下で全ての運転操作を実行する。）



2020年度の走行予定ルート



2018年度の実証時の様子

## 2 ひたち圏域MaaS基盤構築モデル事業

### (1) 概要

2019年度に開発した「ひたちMaaSアプリ」を活用し、実証地域をひたち圏域（日立市、高萩市、東海村、ひたちなか市）に拡大して各種交通サービスを提供するとともに、他地域のMaaSアプリとの連携を図るための基盤整備を行う。

### (2) 本市における実証実験

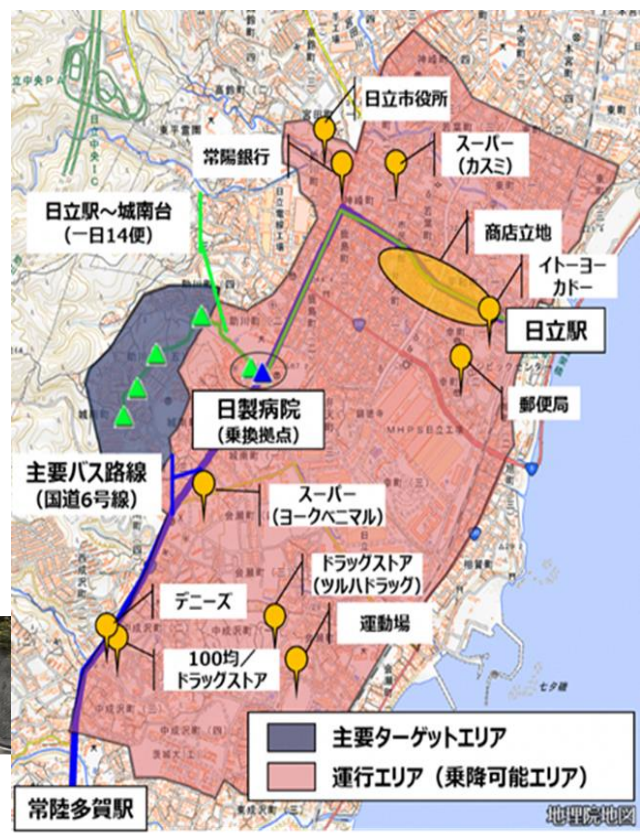
#### ア ラストワンマイル型デマンド運行（大沼地区、城南台地区）

ひたちMaaSアプリ内にデマンド運行情報の検索エンジンを搭載し、大沼地区及び城南台地区で運行するデマンド型乗合タクシーの検索、予約、決済、発券を行う。

実証期間：2020年12月～2021年2月（予定）

バス停からラストワンマイルのデマンドサービス（大沼地区）

エリア内のデマンドサービスを実施（城南台地区）

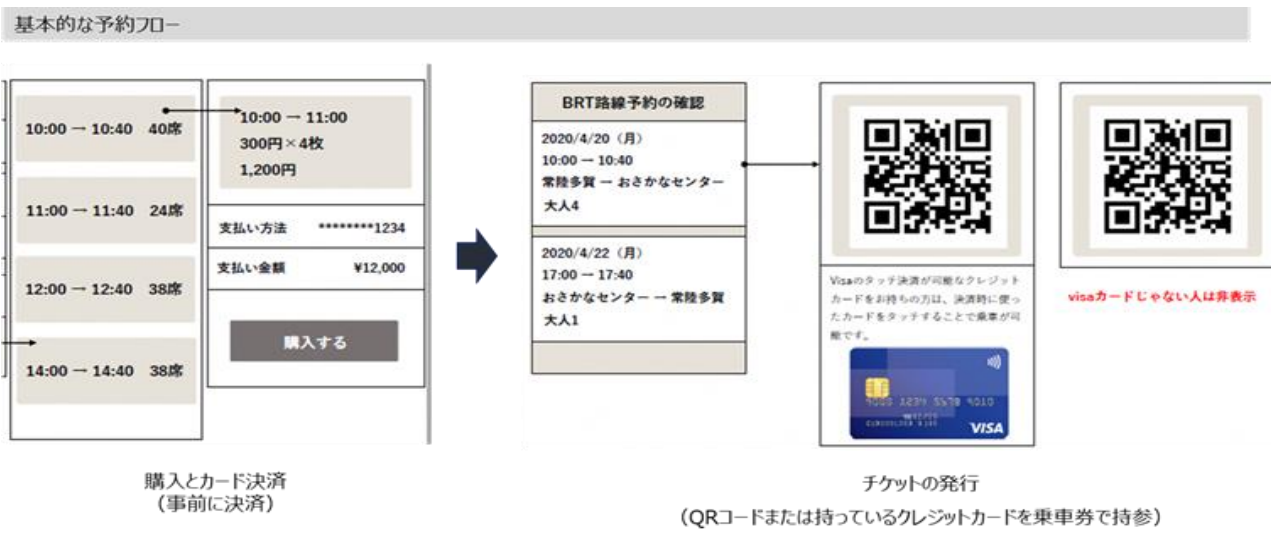


イ ひたちBRTにおける中型自動運転バスとの連携

ひたちMaaSアプリ内で、中型自動運転バスの運行ダイヤ検索、予約、決済、発券を行う。

実証期間：2020年11月末～2021年2月（予定）

◆事前予約は発券をアプリ上で完結、乗車前に車内の状況などを把握する仕組みを提供



以上